

一般国道186号の落石により被災した道路法面对策工事に伴う 全面通行止めの解除について

1 要旨

令和5年6月12日に一般国道186号山県郡北広島町細見において発生した落石により通行止めとしている箇所については、現在、復旧工事を実施している。

この度、復旧工事が進捗し、工事完了の目途が立ったことから、全面復旧及び全面通行止め解除の時期について報告する。

2 現状・背景

令和5年6月12日の落石発生後、迂回路を確保したうえで全面通行止めを開始した。その後、防災ドクターによる現地調査を踏まえ、対策工法の検討を行い、令和5年11月23日から工事に着手しているところである。

3 概要

(1) 対象者

道路利用者

(2) 工事内容

工事延長 L=46.0m

高エネルギー吸収型ポケット式落石防護網工 A=837m²

(3) スケジュール

令和6年8月9日（金）10時 規制解除（予定）

(4) 予算（補助事業）

令和5年度9月補正

防災・減災対策等強化事業推進費：70,000千円（国費35,000千円）

【位置図】

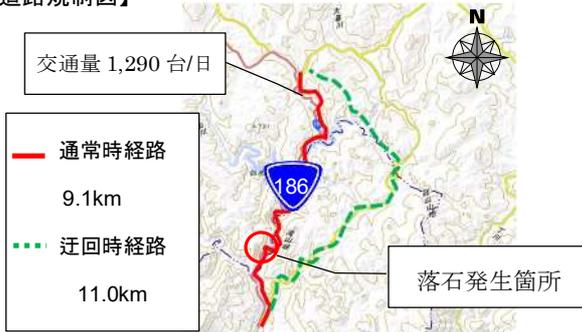


落石発生箇所

写真①
(被災状況 (R5.6.12))



【道路規制図】



落石発生箇所

写真②
(現在の状況 (R6.7.9))



写真③
(現在の状況 (R6.7.9))

